

ビジョン・ターゲットを実現するための4つの戦略的研究開発課題

【VISION】健康を基軸とした経済発展モデルと全世代アプローチでつくるwell-being地域社会

「全世代にわたって健康に」 「地域の人々が健康で働き続けられる社会」 「若者の地域への定着」
全世代でQOLの高い健康寿命延伸 × 生涯健康で活躍できる社会経済環境構築 × 健康を基軸とした地域経済循環

「健康を自分ごと化/ヘルスリテラシー向上」

【ターゲット1】高QOLの健康寿命延伸と社会保障費最適化

「若者が働きたいと思える新産業/中高年の活発な社会参画」

【ターゲット2】魅力的な健康産業創出と生涯現役社会づくり

「地域を健康にする事業への投資(ESG)を促進」

《研究開発課題1》

強固で持続的な健康イノベーションエコシステムの構築



× 独創的な新健康商品・サービス等の開発・投入

× 地域を健康にする事業への投資を促進 (PFS/SIB)

× 健康づくりと社会保障費の関係を実測

「若者のモチベUP/楽しみながら行動変容させる仕組み」

《研究開発課題2》

DXで全世代行動変容する新健診プログラムの開発



× バイオメディカルリサーチセンターの設立

× 老化制御研究 × オミックス解析 × 産学連携

× 行動変容に向けた新健康ソリューションの開発

「プラットフォーム基盤を活用した地域経済の活性化」

【ターゲット3】人とデータの基盤強化で健康的社会環境づくり

《研究開発課題3》

行動変容を具現化するデジタルツインの開発と実装



× 「生涯PHR」の実装 (楽しみながら健康的な生活を実践)

× 健康行動変容AIの開発 (最適な介入経路をレコメンド)

《研究開発課題4》

生活での行動変容支えるデータ利活用基盤の整備



× 全国縦断的な多拠点ネットワークの構築

× セルフモニタリング式QOL健診のデータ利活用基盤の確立

× 次世代医療基盤法に基づくデータの収集・連結